岩盤ボーリング柱状図

調査名	二級河川　瀬野川水系　瀬野川支川１７　外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	№2(瀬野川17)	調査位置	広島県広島市安芸区中野三丁目	北緯	34° 24' 13.7685"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 2月26日～ 令和3年 2月27日	東経	132° 34' 07.1849"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 126.24m	角度	180 上 90 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	7.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機DO型
				エンジン	ヤンマーディゼルNFD-9K
				ポンプ	東邦地下工機BG-3B

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率(%) / 最大コア長(cm) / RQD(%)	記事	孔内水位/測定月日
1	124.74	1.50		礫混りシルト質砂	茶褐							0[0](100) 24[65](100)	・崩積土 ・φ2～5mm大の礫を微量混入 ・細粒分を多く混入 ・砂は細～中砂主体 ・木の根が混じる	2/27 1.60
2				強風化花崗岩	灰～茶褐	w5	h2	E	Ⅵ	d	D	23[23](100) 10[10](100)	・粘土分を含む砂質土コアとなる ・指圧で砂質土状に砕ける ・GL-2.23～3.23m間およびGL-4.38～4.50m間は風化残留物の岩芯で「CM」級(コアストーン)	
3														
4	122.24	4.00		風化花崗岩	灰～暗褐	w4	h1	D	Ⅴ	c	D	0[0](100) 0[0](100) 25[52](100)	・長石類の粘土化が著しい風化岩 ・GL-4.90～6.60m間は細粒有色鉱物濃集岩(ゼノリス)が分布する ・ゼノリスは砂状に砕けやすい	
5														
6	119.64	6.60												
7	119.24	7.00		花崗岩	灰	w3		C	Ⅲ	b	CL		・短柱状の粗粒花崗岩でややもろい ・ハンマー打撃で岩片状に砕ける	
8														
9														
10														
11														
12														

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
7	1.15	7		
	1.47	320		
50以上	2.15	50	80	
	2.23	80		
26	3.45	26		
	3.75	300		
50	4.15	50	300	
	4.45	300		
50以上	5.40	50	100	
	5.50	100		
50以上	6.00	50	60	
	6.06	60		
50以上	7.00	貫入不能		

原位置試験　室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削孔水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
2/26	1800	75/ケーシング	S/打込み	0	0	0	W10	0
	1800							
	180	HW/DB		2	180	0	W35	5
	180	66	HW/DB					
	240			0	80			
	180			0	80	0	W35	3
	180							
	180			0	140	0	W35	4
	180							
2/27	240			1	140			